校訓 書 こ 対べてのことに全力で取り組む生徒の育成 「一生輸輸する」優しいいま物」「輸する」集の前点

令和4年度学校通信 「松崎中だより」 第13号

発行日 令和5年

令和5年1月23日

発行者

伊丹市立松崎中学校 校長 佐藤 幸宏

地震想定の防災訓練

1月13日、防災訓練を行いました。緊急放送に基づき初期動作、そして避難経路の確認を行いグラウンドに避難しました。また28年前に発生した「阪神淡路大震災」を受けての訓練として、



震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈りするために黙祷を捧げました。1995年1月17日5時46分に兵庫県南部地震が発生、6,434人もの尊い命が失われました。阪神高速道路は横倒しとなり、神戸市長田区は一面焼け野原になりました。伊丹では阪急伊丹駅が全壊しました。市内どの学校も避難所となり、そこでは炊き出しや物資・水の配給など手伝う人も増え、支え合い助け合う姿があちこちで見られました。2011年3月11日、東北地方太平洋沖地震が発生、津波や原発事故も起こり死者行方不明者合わせて18,425人の大災害となりました。ここでも、ボランティアの方々の行動に皆が心を動かされました。1月に行われる防災訓練は、避難方法や経路確認だけでなく、「命の尊さ」「絆の大切さ」を再確認するためでもあります。南海トラフを震源とする巨大地震が今後30年以内に70~80%の確率で発生するとも言われています。こうした機会に災害と向き合い、万一の時に落ち着いて行動できるようになることを願います。

理科自由研究発表会

1月14日、市立総合教育センターにて中学校理科自由研究発表会が開催されました。市内中学校の研究の成果を広く紹介し、生徒の研究が向上・発展することをねらいとして開催されているもので



す。新型コロナウイルス感染症の影響により中止が続き、3年ぶりの開催となりました。各校代表生徒8名が、取り組んだ研究成果をプレゼンを巧みに活用しながら報告しました。本校からは2年のSさんが「グラスハープ~周波数と水量の関係~」と題して発表しました。グラスの形状とグラスに水が入っていないときの周波数の関係や、3種類のグラス内の水量と周波数の関係、同じ周波数が出た時の三種類のグラス内の水量の差について、実験による測定値を整理して表とグラフにまとめ、わかりやすく発表していました。また発表後の質疑応答でも自信

をもって丁寧に答えており、質問者だけでなく皆大きく頷いていました。

教育委員会の指導主事から、発表会全体を通じて、①研究を始めたきっかけが、好きなこと 疑問に思ったことをもとにしている、②テーマに対して自分なりに仮説を立て予想し、実験を 考えその結果をまとめている、③ネットで見れば簡単に結果が出るかもしれないが自ら考えた 実験で検証し根拠・証拠を集めまとめている、ことについて高く評価いただき、発表者皆非常 に輝いて見えました。

第1学年校外学習・わくわくオーケストラ教室

1月19日午前、1年生が尼信会館・世界の貯金箱博物館で校外学習を行いました。貯金箱やコインの種類・歴史について、 尼崎城について、絵画・書画についてなど、クラスごとに鑑賞

しました。メモをとりながら鑑賞する人が多く、頼もしく思いました。



午後は、県立芸術文化センターで行われる「わくわくオーケストラ教室」で、プロのオーケストラの演奏を鑑賞しました。この県立芸術文化センターは、県民の心を元気に、生活に潤いを、人生を豊かにすることを目指し、阪神・淡路大震災からの「心の復興・文化の復興」のシンボルとしてH17年に開館しました。毎年県内のすべての中学1年生を対象に、この事業が開催されています。今回本校の座席が最前列であったこともあり、演奏する方々との一体感を一番感じ取れる貴重な経験をしました。

